



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 株式会社 関電工 上場取引所 東  
コード番号 1942 URL <https://www.kandenko.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 仲摩 俊男  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 清野 慈文 TEL (03)5476-2111  
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月5日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	286,740	9.5	25,427	61.5	26,144	57.0	17,263	55.5
2024年3月期中間期	261,821	12.0	15,745	15.5	16,652	14.7	11,103	16.8

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 15,639百万円 (△8.7%) 2024年3月期中間期 17,136百万円 (81.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	84.47	—
2024年3月期中間期	54.33	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	535,241	356,475	64.3
2024年3月期	567,275	345,800	58.9

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 344,373百万円 2024年3月期 333,942百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	17.00	—	24.00	41.00
2025年3月期	—	26.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	25.00	51.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 2025年3月期第2四半期末の配当金26円は、「創立80周年記念配当」2円を含んでおります。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	633,000	5.8	43,000	5.0	44,000	3.2	28,800	5.3	140.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	205,288,338株	2024年3月期	205,288,338株
2025年3月期中間期	891,218株	2024年3月期	911,222株
2025年3月期中間期	204,382,122株	2024年3月期中間期	204,356,483株

(参考) 個別業績予想

2025年3月期の個別業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	554,000	6.4	36,000	5.1	37,300	3.3	25,200	22.4	123.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
(中間連結損益計算書) .....	5
(中間連結包括利益計算書) .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
3. 【参考】中間個別財務諸表 .....	9
(1) 中間貸借対照表 .....	9
(2) 中間損益計算書 .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当中間期の経営成績の概況

#### （連結業績）

完成工事高	2,867億4千万円	（前年同期比 109.5%）
営業利益	254億2千7百万円	（前年同期比 161.5%）
経常利益	261億4千4百万円	（前年同期比 157.0%）
親会社株主に帰属する中間純利益	172億6千3百万円	（前年同期比 155.5%）

#### （個別業績）

新規受注高	3,617億3千万円	（前年同期比 121.5%）
完成工事高	2,477億5千8百万円	（前年同期比 108.2%）
営業利益	216億6百万円	（前年同期比 159.6%）
経常利益	224億3千8百万円	（前年同期比 154.5%）
中間純利益	152億2千2百万円	（前年同期比 153.4%）

### （2）当中間期の財政状態の概況

#### 当中間期末の資産の状況

・総資産	5,352億4千1百万円	（対前期末比 94.4%）
・純資産	3,564億7千5百万円	（対前期末比 103.1%）
・自己資本比率	64.3%	（対前期末比 5.5ポイント増）

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ320億3千4百万円減少し、5,352億4千1百万円となりました。

#### （資産の部）

流動資産は、現金預金が140億7千1百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が594億8千3百万円減少したことなどから、流動資産合計で前連結会計年度末に比べ326億3千9百万円減少しました。

固定資産は、投資有価証券が減少したものの、有形固定資産及び無形固定資産が増加したことなどから、固定資産合計で前連結会計年度末に比べ6億4百万円増加しました。

#### （負債の部）

負債の部は、支払手形・工事未払金等が284億4千万円、短期借入金が96億2千3百万円減少したことなどから、負債合計で前連結会計年度末に比べ427億9百万円減少し、1,787億6千5百万円となりました。

#### （純資産の部）

純資産の部は、主に利益剰余金が123億5千8百万円増加したことから、純資産合計で前連結会計年度末に比べ106億7千5百万円増加し、3,564億7千5百万円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績及び個別業績ともに2024年9月9日発表の予想値から変更していません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	66,654	80,725
受取手形・完成工事未収入金等	239,478	179,995
有価証券	—	8,998
未成工事支出金	16,861	18,091
その他	30,327	32,842
貸倒引当金	△1,161	△1,132
流動資産合計	352,160	319,521
固定資産		
有形固定資産		
土地	66,323	66,323
その他（純額）	61,130	63,058
有形固定資産合計	127,454	129,382
無形固定資産		
	5,306	5,697
投資その他の資産		
投資有価証券	72,042	69,349
その他	12,163	13,122
貸倒引当金	△1,851	△1,831
投資その他の資産合計	82,353	80,640
固定資産合計	215,115	215,720
資産合計	567,275	535,241

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	96,223	67,783
短期借入金	16,668	7,044
未払法人税等	12,065	7,417
未成工事受入金	14,467	16,933
工事損失引当金	7,769	5,787
その他の引当金	1,114	811
その他	44,944	44,637
流動負債合計	193,254	150,416
固定負債		
長期借入金	5,185	4,868
その他の引当金	289	206
退職給付に係る負債	10,859	10,788
その他	11,886	12,484
固定負債合計	28,220	28,348
負債合計	221,475	178,765
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,264	10,264
資本剰余金	6,395	6,418
利益剰余金	294,174	306,532
自己株式	△521	△510
株主資本合計	310,313	322,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,201	27,333
繰延ヘッジ損益	△100	△85
土地再評価差額金	△6,187	△6,187
退職給付に係る調整累計額	714	606
その他の包括利益累計額合計	23,628	21,667
非支配株主持分	11,858	12,102
純資産合計	345,800	356,475
負債純資産合計	567,275	535,241

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
完成工事高	261,821	286,740
完成工事原価	233,162	246,936
完成工事総利益	28,658	39,804
販売費及び一般管理費	12,913	14,376
営業利益	15,745	25,427
営業外収益		
受取配当金	727	814
その他	354	186
営業外収益合計	1,081	1,000
営業外費用		
支払利息	91	99
為替差損	—	117
その他	83	67
営業外費用合計	174	283
経常利益	16,652	26,144
特別利益		
投資有価証券売却益	110	—
固定資産売却益	88	—
特別利益合計	199	—
特別損失		
固定資産除却損	79	215
その他	31	41
特別損失合計	110	256
税金等調整前中間純利益	16,741	25,887
法人税等	5,462	8,274
中間純利益	11,278	17,613
非支配株主に帰属する中間純利益	175	350
親会社株主に帰属する中間純利益	11,103	17,263

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	11,278	17,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,854	△1,878
繰延ヘッジ損益	33	15
退職給付に係る調整額	△29	△111
その他の包括利益合計	5,857	△1,974
中間包括利益	17,136	15,639
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	16,922	15,302
非支配株主に係る中間包括利益	213	336



（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	16,741	25,887
減価償却費	4,255	4,616
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△78	△49
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△2,029	△1,981
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△1,060	△70
受取利息及び受取配当金	△737	△833
支払利息	91	99
売上債権の増減額（△は増加）	30,472	59,498
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△7,132	△1,230
仕入債務の増減額（△は減少）	△18,835	△28,439
未成工事受入金の増減額（△は減少）	6,402	2,465
その他	△1,287	△1,471
小計	26,801	58,490
利息及び配当金の受取額	737	833
利息の支払額	△91	△99
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△4,679	△12,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,769	46,514
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額（△は増加）	△200	350
有形固定資産の取得による支出	△5,049	△6,000
有形固定資産の売却による収入	387	56
投資有価証券の取得による支出	△6	△5
投資有価証券の売却及び償還による収入	606	0
貸付けによる支出	△750	△1,120
貸付金の回収による収入	658	850
その他	△1,032	△1,528
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,385	△7,397
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	400	△9,735
長期借入金の返済による支出	△697	△205
配当金の支払額	△3,473	△4,905
その他	△562	△704
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,333	△15,550
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	△47
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	13,120	23,519
現金及び現金同等物の期首残高	61,015	62,438
現金及び現金同等物の中間期末残高	74,136	85,958

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による当中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合に係る税効果の取扱いについて、当該子会社株式等を売却した企業の財務諸表において、当該売却損益に係る一時差異に対して繰延税金資産又は繰延税金負債が計上されているときは、従来、連結決算手続上、当該一時差異に係る繰延税金資産又は繰延税金負債の額は修正しないこととしておりましたが、当該一時差異に係る繰延税金資産又は繰延税金負債を取り崩すことといたしました。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

税金費用の計算

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

3. 【参考】中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	41,658	54,843
受取手形・完成工事未収入金	211,928	154,455
有価証券	—	8,998
未成工事支出金	14,177	14,252
その他	29,185	34,421
貸倒引当金	△738	△720
流動資産合計	296,211	266,250
固定資産		
有形固定資産		
土地	56,033	55,976
その他(純額)	49,278	51,730
有形固定資産合計	105,311	107,706
無形固定資産	4,422	4,758
投資その他の資産		
投資有価証券	79,833	77,171
その他	11,897	13,541
貸倒引当金	△1,704	△1,687
投資その他の資産合計	90,027	89,025
固定資産合計	199,761	201,490
資産合計	495,973	467,741

（単位：百万円）

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	82,318	56,508
短期借入金	16,050	5,950
未払法人税等	9,382	6,156
未成工事受入金	12,675	14,974
工事損失引当金	7,493	5,468
その他の引当金	253	130
その他	51,082	51,892
流動負債合計	179,256	141,080
固定負債		
長期借入金	200	200
退職給付引当金	7,220	6,882
関係会社支援引当金	3,839	3,839
その他	13,615	15,397
固定負債合計	24,875	26,319
負債合計	204,131	167,400
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,264	10,264
資本剰余金	6,291	6,313
利益剰余金	253,028	263,345
自己株式	△521	△510
株主資本合計	269,063	279,413
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,965	27,114
土地再評価差額金	△6,187	△6,187
評価・換算差額等合計	22,778	20,927
純資産合計	291,841	300,341
負債純資産合計	495,973	467,741

（注）この中間貸借対照表は、法定開示のレビュー対象ではありませんが、財務諸表等規則に基づいて作成しております。

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
完成工事高	228,960	247,758
完成工事原価	205,341	214,914
完成工事総利益	23,619	32,844
販売費及び一般管理費	10,085	11,237
営業利益	13,534	21,606
営業外収益		
受取配当金	780	891
その他	296	149
営業外収益合計	1,077	1,041
営業外費用		
支払利息	37	53
為替差損	—	117
その他	48	39
営業外費用合計	85	210
経常利益	14,526	22,438
特別利益		
投資有価証券売却益	95	—
固定資産売却益	88	—
特別利益合計	183	—
特別損失		
固定資産除却損	73	215
減損損失	31	—
特別損失合計	104	215
税引前中間純利益	14,605	22,223
法人税等	4,680	7,001
中間純利益	9,925	15,222

(注) この中間損益計算書は、法定開示のレビュー対象ではありませんが、財務諸表等規則に基づいて作成しております。